

# 第42回 全日本少年軟式野球大会 札幌支部大会 実施要項

北海道軟式野球連盟札幌支部  
札幌軟式野球連

- 1 主催 北海道軟式野球連盟札幌支部 (札幌軟式野球連盟)
- 2 後援 札幌市、札幌市教育委員会、(一財)札幌市スポーツ協会、北海道新聞社(予定)
- 3 会期 2025年5月10日(土)～6月中旬(土・日曜日開催)
- 4 会場 美香保公園野球場 A・B・C (札幌市東区北21条東4・5丁目)他
- 5 チーム編成 (1)中学生で編成されたチームとし、女子の参加も認める。  
(2)全日本軟式野球連盟への登録(野球ネット登録)し、札幌連HPのエントリー登録用紙に記入してメールにて申込こと  
(3)チームは、スポーツ傷害保険等の傷害保険に必ず加入すること。  
(4)硬式ボールを使用している団体に登録、または、大会に参加しているチーム・監督・選手は、当連盟が主催する大会には参加できません。  
(5)中体連大会の日程と重なった場合は、中体連大会を優先し、本大会を棄権することとする。  
(6)原則1・2・3回戦について、帯同審判1名を出せるチームとする。  
(7)チーム編成は以下のとおりとする。(ベンチに入れる者)
  - ・チーム代表者 1名 (20歳以上の成人者)
  - ・監督 1名 (背番号30番)
  - ・コーチ 2名以内 (背番号28・29番)
  - ・選手 25名以内 (主将10番、選手0～99番までの背番号)
  - ・スコアラー 1名
  - ・マネージャー 1名  
(8)野球ネットのチーム登録の人数制限はしません。  
(9)野球ネットで登録したチームを複数のチームとして大会エントリーをすることができます。
- 6 適用規則 2025年公認野球規則、全日本軟式野球連盟競技者必携及び大会特別規則による。
- 7 大会規律 不正出場、その他規則違反に対しては、札幌軟式野球連盟規約により処罰する。
- 8 使用球 (公財)全日本軟式野球連盟公認球M号を使用する。
- 9 参加申込みと参加料 **参加するチームは、野球ネットのチーム登録および札幌連HPのエントリー登録に必要な事項を記載し、2025年4月23日(水)17:00までにメールにて申込・振込入金にてお願いします。申込の大会エントリー表はメールにて申込をしてください。**  
申込場所 札幌市中央区中島公園1番5号 札幌市中島体育センター2階  
札幌軟式野球連盟事務局 TEL533-6133 FAX533-6134  
又はメールにて登録 **宛先 s-yakyuu@grape.plala.or.jp**  
参加料 13,000円 (チーム登録料 5,000円+登録人数×50円別途に必要)  
チーム登録は夏の大会も意識して選手登録してください。  
**※1チーム登録で複数出場の場合2チーム目からは大会参加費のみで出場可能です。**  
参加料の振込先 ゆうちょ銀行 郵便振替 口座記号番号 00110-1-266388 加入者名 札幌軟式野球連盟  
通信欄には大会名とチーム名を記入してください。手数料はチームご負担ください。  
(お振込みに際しては振り込み明細書をもって領収書に代えさせていただきます。)
- 10 監督会議 日時 2025年4月26日(土)9時00分～ 美香保体育館 審判講習会と同時に実施する。
- 11 開会式 実施しない
- 12 組合せ抽選 2025年4月26日(土) 代理抽選を行う。
- 13 表彰 優勝に賞状、優勝旗、優勝盾 準優勝には賞状、準優勝盾、第3位には賞状、盾を贈呈。
- 14 北海道大会への出場 優勝チームは、北海道大会に出場する。  
北海道大会は、2025年7月19日(土)～7月21日(月) 会場は十勝支部
- 15 大会特別規則 (1)本大会は7回戦とし、雨天・日没等による正式試合は、4回終了以降とする。  
(2)得点差によるコールドゲームを採用し、4回終了以降7点差とする。  
5回終了開始後2時間30分を経過した場合は、新しいイニングには入らない。  
(3)7回を終了し同点の場合は、引き続きタイブレーク方式(無死一、二塁、継続打順)を行う。  
(最大9回まで)9回を終了して勝敗がつかない時は、抽選(出場している9人)で勝敗を決定する。ただし、決勝戦は、投手の投球制限を遵守のうえ、勝敗が決するまでタイブレーク方式を続行する。  
(4)投手の投球制限については、1日100球以内とする。ただし、100球に達した場合はその打者が打撃を完了するか、攻守交代まで投球できる。ボークにもかかわらず投球したものは投球数に数える。タイブレークになった場合、1日の規定投球数以内で投球できる。  
けん制球や送球とみなされるものは投球数としない。投球数の管理はチーム同士で行うこともある。
- 16 帯同審判 (1)帯同審判については、4月26日(土)に行われる審判技術講習会を受講しなければならない。  
(2)第1試合の両チームは、第3試合の審判を1人ずつ、第3試合の両チームは第1試合の審判を1人ずつ担当する。  
第2試合の両チームは、第4試合の審判を1人ずつ、第4試合の両チームは第2試合の審判を1人ずつ担当する。  
(3)試合開始予定時刻の30分前までに集合すること。  
(4)服装は、原則としてそれぞれの所属の審判服とする。審判服がない場合、上衣は黒・紺系、下衣はグレー系が望ましい。また、帽子を必ず着帽すること。  
(5)本大会において2回戦、3回戦が同日に行われる時は、いずれも帯同審判を実施する。  
(6)本大会においてすべての試合が3回戦以上の場合は帯同審判を実施しない。
- 17 その他 (1)ベンチ入りする監督、コーチ、選手は必ず背番号つきユニフォームを着用すること。チーム代表者等は私服でもよいが、スカート姿でベンチに入ってはならない。  
(2)出場するチームの捕手は、危険防止のため必ず(公財)全日本軟式野球連盟公認のマスク、レガース、プロテクター、ヘルメット、およびファウルキャップを着用すること。また、打者・走者・ベースコーチは、両イヤーフラップのついたヘルメットを着用すること。  
(3)抗議のできる者は、監督と当該プレーヤーとし、監督に限り「一般」と同様グラウンドに出て指示することができる。  
(4)その日の第1試合に出場するチームは、試合開始時刻30分前までに打順表(3部)を大会本部へ持参すること。  
第2試合以降のチームは、前の試合の4回終了時まで打順表(3部)を大会本部へ持参すること。  
(5)参加選手は、健康保険証等これに準じるものを持参し試合に臨むこと。  
(6)申し込みいただいた個人情報は、連盟の活動以外には使用いたしません。  
(7)昨年から全日本軟式野球連盟(野球ネット)へのチーム登録が必要となります。